



主要な農作物の生育情報

平成24年度 第9号

(平成24年12月14日)

福島県農林水産部農業振興課



【野菜】

1 いちご

県内の促成栽培は、生育にバラツキがありますが、概ね平年並みの11月中旬から収穫が開始されています。病虫害ではうどんこ病、ハダニ類、コナジラミ類の発生が散見されます。

2 にら

県中地方及び県南地方の2年株の収穫開始は、平年並みの11月上旬から収穫が開始されています。1年株の被覆は11月中旬～12月上旬となっています。病害では、白斑葉枯病が散見されます。

3 秋冬ねぎ

いわき地方では、高温・乾燥の影響で生育が抑制されていましたが、生育は平年並みに回復し、収穫開始は11月下旬から行われています。病害では、さび病の発生が散見されます。

【果樹】

1 花芽分化率

(1) りんご

花芽分化率は「つがる」が73.9%（平年比96%）で平年よりやや低く、「ふじ」は75.7%（平年比106%）で平年よりやや高い状況でした。「ふじ」の褐変花芽の発生は少ない状況でした。

(2) なし

予備枝新梢の腋花芽の花芽分化率は「幸水」が79.5%（平年比153%）で平年より高く、「豊水」は85.6%（平年比140%）で平年より高い状況でした。

2 収穫期と果実品質

(1) りんご

「ふじ」の収穫盛期は11月19日で、平年より3日遅れました。

一果重は353gで平年並、RM示度は16.2で平年より高く、蜜入り指数は2.5でほぼ平年並の状況でした。

マルバ台「ふじ」（47年生）におけるつる割れ発生率は、16.7%で平年並でした。

【花き】

1 ストック

会津地方の年内出荷の作型では、低温の影響により生育が平年比3～5日程度遅れ、平年並みの11月下旬に出荷盛期を迎えました。

2 シクラメン

県内の主要産地ともに、生育は順調で11月中旬から関東市場を中心に出荷されております。出荷は12月20日頃まで行われる予定です。

3 ユキヤナギ

年末出荷用の早期促成栽培による出荷は、平年並みの12月中旬から始まる見込みです。

◎ 病虫害の発生状況や防除情報については、病虫害発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>）等を活用し、適切に対応してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/contents?CONTENTS_ID=11224